

国鉄清算事業関係の概要

～目次～

国鉄清算事業について	1
組織図(略図)	1
所在地	2
国鉄清算事業の沿革	3
国鉄長期債務の処理及び事業の収支構造	4
保有土地の現況	5
土地の活用事例 ～ 蘇る土地	6
都心に新たな‘顔’の誕生	7
様々な土地の売却方法	8
JR株式の処分	9
経営自立支援	10
国鉄清算事業関係が負担する年金等の費用	11

* 梅田駅(北)最新状況



梅田駅(北)周辺地域

梅田貨物駅については、昭和62年4月の国鉄改革において、土地を更地にして売却することが決定されました。その移転先として、吹田地区及び百済地区にそれぞれ梅田貨物駅の機能の約半分を移転することになりました。

平成25年3月吹田地区及び百済地区の貨物駅整備工事が終了し、梅田貨物駅からの移転を完了しました。現在、梅田貨物駅の土地処分に向け、鉄道施設の撤去工事を進めています。



グランフロント大阪

グランフロント大阪は、新しいコンセプトをもつ“まち”として誕生しました。

その「うめきた」の先行開発区域は公民連携によって推進され、国際的な情報と人材の集積・交流拠点を形成し、多様なイノベーションを生み出す“まち”に変貌しました。